

子どもたちの主体的な活動をつくり、確かな力を培う学習の展開

～豊かなかかわりと学びを大切にしたい体育学習～

I 研究主題について

平成25年度八頭郡小教研体育・特活研究部は、中・四国小学校体育研究大会（山口大会）における実践発表担当になっていた。実践発表に向け、八頭郡の実態をもとに研究を進めていくにあたり、従来から取り組んでいる研究主題を継続していくことによって、研究の推進が図られると考えた。

研究主題における『子どもたちの主体的な活動』とは、運動の楽しさや喜びを味わった経験が、次なる運動への欲求となった姿であると考え、『確かな力を培う』とは、運動の系統化のもと、指導すべき内容を明確にして、多様な運動経験、学びの経験、体力の向上が図られた姿としてとらえ設定した。副題には、～豊かなかかわりと学びを大切にしたい体育学習～として、運動の特性に触れ、習得する喜び、共に仲間と学ぶ喜び、力いっぱい運動をする喜びを大切にしたい体育学習を研究し実践していった。

II 研究の実際

4月17日（水）	部会	事業計画・役員決定
5月17日（金）	役員会	事業の検討 研究の方向性決定
6月12日（水）	授業研究会	5年「いつやるの 今でしょ チャレンジ・マット」 授業者 八頭町立郡家東小学校 田辺 史生 教諭 講師 八頭町立八東小学校 中尾 等 校長
8月 9日（金）	県夏季一泊研	中・四国分科会実践発表 発表者 八頭町立船岡小学校 黒坂 洋史 教諭
8月23日（金）	実践発表	少人数学級を生かした学びと指導の創造事業 中間発表
10月 2日（水）	授業研究会	中・四国機関紙掲載実践
10月10日（木）	研究大会	中・四国（鳥取大会）プレ大会
10月25日（木）	研究大会	中・四国小学校体育研究大会（山口大会）実践発表 発表者 八頭町立船岡小学校 黒坂 洋史 教諭 指導助言 鳥取市立城北小学校 森田 明彦 教頭
1月18日（土）	実技研修	氷ノ山でのスキー実技研修（～19日）
2月25日（火）	役員会	本年度の取り組みのまとめ、26年度中四発表に向けて

※上記以外に、中・四国小学校体育研究大会（山口大会）及び（鳥取大会）に向けた研修委員会及びブロック研修会を行った。

III まとめ

本年度は、中・四国小学校体育研究大会に向けて2つの実践の発表準備、中・四の体育機関紙に向けた実践及び準備、県指定「少人数学級を生かした学びと指導の創造事業」の実践発表、県小体研「あゆみ」の編集など多くの事業が八頭郡小体研の事業に集うこととなった。しかし、部員が一丸となって、それぞれの分担を精力的に進めることで、しっかりとした研究の成果が表れたように感じる。来年度は、いよいよ中・四国の鳥取大会の年である。八頭郡の分科会発表領域である器械運動領域について、会場校とともに、さらなる研究を進めていきたい。